

平成 20 年度 予算・定数・機構編成について

■平成 20 年度は、市長 2 期目の最初の本格的な予算・定数・機構の編成

市民自治が息づくまちづくりへ、確かな一歩を踏み出す年！

人を大事にする

子育て支援や環境保全などに特に力点

地域力を高める

市民が主体のまちづくり活動を一層推進

市民や企業と連携する

市民、企業や他自治体と連携し効率的・効果的に展開

◎ 予算・定数・機構編成の基本的な考え方

「さっぽろ元気ビジョン第 2 ステージ」の実現に向けて、「伸ばすべきものは伸ばし、変えるべきものは思い切って変える」という基本方針を堅持し、「第 2 次札幌新まちづくり計画」についてさらに力点を明確化したうえで具体化を図るとともに、「行財政改革プラン」に沿って内部効率化を中心とした事務事業の見直しや組織の効率化・スリム化を進める。北海道における札幌の先導的な役割を自覚し、都市間連携を進めるとともに、今年は環境を主要なテーマとする北海道洞爺湖サミットが開催されることから、特に、地球環境問題に配慮し編成を進めた。

● 予算総額

（単位：百万円、％）

区分	平成 20 年度	平成 19 年度	増減額	増減率
一般会計	776,200	780,234	▲4,034	▲0.5
特別会計	326,638	479,677	▲153,039	▲31.9
企業会計	285,907	298,159	▲12,252	▲4.1
合計	1,388,745	1,558,070	▲169,325	▲10.9

※19 年度予算は肉付け補正後の予算額

※一般会計における財源不足額は 4.6 億円。財政調整基金の取崩しで対応

● 組織・体制

- 任期付職員の任用による民間活力の導入（広報部、市民自治推進室、環境都市推進部、観光部）
- 本庁保健衛生部門と保健所の統合
- 幼児教育センターの開設
- 新定時制大通高校の開校
- 平和事業担当係長の新設
- など

<管理職ポスト>

944 人（平成 19 年 4 月）から 30 人程度の削減見込み

● 職員定数

平成 19 年度職員定数 14,800 人 ⇒ 平成 20 年度職員定数 14,680 人

※120 人の定数減

市立病院 7 対 1 看護導入等に伴う看護体制の強化
 後期高齢者医療制度等導入に伴う態勢強化
 地下鉄駅業務・学校給食調理業務委託化などによる減
 清掃事業の見直し、高等看護学院の閉校

など

● 予算の主要事業

《第 2 次札幌新まちづくり計画の体系別の主要事業》

～ 主 要 事 業 ～ ◎は新規事業、○はバリエーション事業（ ）内は事業費 単位は千円

子どもを生み育てやすく、健康にはぐくむ街	◎ワーク・ライフ・バランス取組企業応援事業	(12,500)	○小学校・中学校改築	(2,547,000)
	○乳幼児医療助成	(2,589,705)	◎特別支援教育支援員活用事業	(48,600)
	◎私立保育所老朽改築費等補助	(66,000)	○ミニ児童会館施設設備整備	(96,000)
	◎(仮称)北区保育・子育て支援センター整備	(15,000)	○奨学金支給	(50,001)
	仮称)市立認定こども園整備	(458,200)	○スクールカウンセラー活用事業	(206,490)
	◎福祉と多世代のふれあい公園づくり事業	(48,200)	佐藤忠良関連施設整備	(236,200)

主体的な活動が生まれ、経済の活力みなぎる街	中小企業金融対策資金貸付	(78,820,000)	◎元気がんばれ資金貸付	(956,100)
	◎団塊の世代及び女性の起業支援事業	(6,000)	○就業サポートセンター等事業	(106,124)
	◎市民まちづくり活動促進総合事業	(44,000)	◎さっぽろコンテンツマーケット創出事業	(34,000)
	○まちづくりセンター地域自主運営化推進	(15,000)	◎アイコモンズ・サミット開催	(30,000)
	◎中小企業ネットワーク構築・推進事業	(28,398)	○大学連携型施設等運営事業	(11,800)

高齢者・障がい者へのぬくもりあふれる街	○ねんりんピック（全国健康福祉祭）開催準備事業	(42,000)	◎精神障がい者退院促進支援事業	(10,700)
	○高齢消費者被害防止ネットワーク事業	(6,000)	◎元気はっけん（派遣）事業	(5,000)
	さっぽろ孤立死ゼロ安心ネットワークモデル事業	(3,162)	◎元気ショップ 2 号店開設等調査	(1,000)
	◎法人後見事業（社会福祉協議会運営費等補助）	(4,700)	◎地域活動支援センター就労支援型運営費補助	(8,540)
	○特別養護老人ホーム新築費補助	(120,000)	障がい者協働事業運営費補助	(59,255)

安全・安心で、人と環境にやさしい街	さっぽろふるさとの森づくり事業	(11,486)	◎リサイクル・パートナーシップモデル事業	(5,200)
	北緯 43° 花香る北の街づくり事業	(54,700)	◎雑がみ分別収集モデル実験事業	(3,500)
	◎札幌・エルク - eco フロント事業	(211,000)	○平和都市宣言普及啓発	(10,000)
	◎野生復帰ゾーン整備	(191,000)	耐震補強事業	(4,462,625)
	◎消防ヘリコプター整備	(1,220,000)	◎保全推進事業	(310,000)

文化の薫る、都市の魅力が輝き、にぎわう街	○サッポロ・シティ・ジャズ事業費補助	(18,000)	◎新たな秋のイベント事業	(20,000)
	◎北海道洞爺湖サミット開催関連事業等	(110,000)	◎琴似 4・2 地区再開発事業費補助	(220,000)
	◎ノルディックスキー札幌大会記念ウインタースポーツ活性化事業	(12,600)	◎厚別清掃工場跡地パークゴルフ場整備	(59,000)
	○中央図書館運営管理	(358,953)	◎厚別リユース広場整備	(104,000)
	◎都心部における北海道の魅力発信推進	(10,000)	北海道新幹線推進	(15,000)
	札幌駅前通地下歩行空間整備	(2,734,000)		

《問い合わせ先》

- 元気ビジョン・総括関係：市政推進室 Tel.211-2061
- 予算関係：財政局 財政部 財政課 Tel.211-2212
- 定数関係：総務局 職員部 人事課 Tel.211-2072
- 機構関係：市政推進室 行政改革担当課 Tel.211-2061